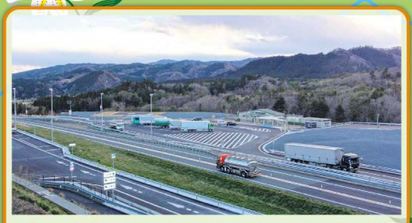
資料３－５

ならは 今とこれから MAP



（仮称）ならはスマートI.C

平成30年度供用開始
○地域経済の活性化　○避難経路の確保
○救急救命活動の向上

・交通ネットワークの形成

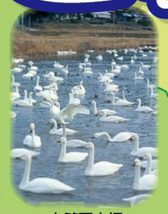
平成28年春より水稲作付再開

・農業を介した交流づくり
・営農再開ビジョン策定

楢葉中学校

○平成29年4月に学校再開
○小中学校同一校舎において連携型教育

・魅力ある学校づくり



上繁岡大堤

産業再生エリア

○新たな企業の誘致

・新産業への産業転換による持続可能な企業活動の推進

竜田駅東側エリア

○駐車・乗降スペースのある駅前広場
○廃炉関連企業の事務所及び宿舎等を整備

・交通結節点形成による地域住民の足の確保

復興の新拠点 コンパクトタウン

○災害公営住宅140戸のほか、宅地分譲地も整備中
○歯医者さんも平成28年夏頃に診療開始予定
○商業施設は平成30年6月末オープン

・新たな町民のコミュニティ受け入れ
・スマートコミュニティ導入
・みんなの交流館ならはCANvasも整備

ふたば復興診療所「ふたばリカーレ」

○内科と整形外科を診察
○CTや内視鏡検査も受けられます

災害公営住宅

○一ツ屋団地　8戸
○シウ神山団地　10戸

楢葉南工業団地

写真提供：JAEA

○楢葉遠隔技術開発センター（写真）（モックアップ施設）等に関連した企業等を集積
○新たな企業の誘致

・関連技術活用による起業
・ベンチャー企業支援

天神岬スポーツ公園

○しおかぜ荘、サイクリングターミナルがリニューアルオープン！
○芝生広場には新しく大きな遊具が登場！

天神岬温泉しおかぜ荘

洋上風力発電

天神岬公園津波防災対策ビューポイント

震災の記録を後世に伝える施設

木戸川のサケ漁

○サケ漁も再開！
○鮭ふ化場などの施設も復旧

新生Jヴィレッジ

世界に誇るナショナルトレーニングセンターとして再生！
平成30年夏までに一部営業を再開！

・Ｊヴィレッジを核とした復興

町内タクシー運行中
運行時間
8：00～21：00

・路線バスの市町村間相互乗り入れ開始
・６５歳以上の高齢者等は町内での乗降車に限り片道300円負担

～楢葉町の復興の状況～

◎町内の公営住宅の整備
・３月末をもって仮設、借上げ住宅の供与が終了したことに伴い、町民を受け入れる災害公営住宅（158戸）と新たに町内に居住を希望する方を受け入れる分譲団地49区画を整備。

◎利便性の向上が期待される「笑ふるタウンならは」
・町民や町内事業者の暮らしの再生と新たな居住を促進するため、医療、商業、交流施設を集積した「笑ふるタウンならは」の商業施設が今年６月下旬にオープン予定。（みんなの交流館ならはCANvas」は７月下旬予定）

◎Jヴィレッジを核とした地域振興
・7月28日に一部再開されるJヴィレッジを核とし、楢葉南工業団地や道の駅、新設される駅などを有効に活用し、復興のシンボルであるJヴィレッジとともに町全体が活力に満ちた地域振興を目指す。

◎新たな農業へのチャレンジ
・農業の再生に向け、営農再開ビジョンを策定し、整備中のカントリーエレベーターや育苗施設などを活用し、稲作全体をバクアップするとともに、花卉やさつまいもなど、新たな分野へチャレンジする。